

平成 18 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 ネットビレッジ株式会社
代表者名 代表取締役社長 三浦浩之
(コード番号 2323)
問合せ先 取締役経営戦略室長 木根渕建
(TEL 03 5350 7800)

グループ事業再編のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社グループ戦略推進体制の強化と当社グループ全般の管理体制の適正化を図ることを主たる目的とし、下記のとおり当社グループ事業の再編を決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. グループ事業再編の目的と内容

昨年度以来、当社は第二の創業を旗頭に新経営陣のもと、資本増強による財務体質の強化および対費用効果向上を軸とした費用削減効果による黒字化体質への転換を実現し、更に当社独自のCOC戦略(Crossover Convergence) ¹に基づき、特に企業買収など戦略的資本投下を通じて、営業販売力の強化、新技術の取り込み、コンテンツ素材の確保、新規事業の立ち上げ、海外事業基盤の拡充等を実現してまいりました。

当社は、このCOC戦略の推進にあたり、グループ事業の積極的な拡大と平行してグループ事業間の連携・連動の強化、管理業務の統合・適正化・透明性の向上、そして具体的経済効果の実現が当面の重要な課題のひとつであると認識しており、この課題を克服しつつ、収益安定性の高い事業からの売上を拡大しながら、将来収益の柱となりえる案件への積極的な投資を継続していく方針であります。

この方針の一環として本日当社取締役会において決議したグループ事業再編の内容は、以下のとおりです。

1 COC(Crossover Convergence)戦略:

ポータル化などの手法により利用者の囲い込みを行い、それと同時にPC モバイル、リアル デジタル、自社開発(オリジナル) ライセンス、個人向け 法人向け、国内 海外という領域間の融合、連携、連動を図ることで、個別の商品、サービス、技術から発生する事業機会と収益機会の多様化を目指すものです。

2. 当社グループがもつ「リアル営業販売網」の集約

当社は、新規通信キャリアの市場参入やナンバーポータビリティの導入、また多種多様化するユーザーニーズへの対応と当社コンテンツ/サービスの差別化への要求の高まりを鑑み、当社が提供するモバイルコンテンツ/サービス事業の一層の成長を実現する為に、従来からのキャリアネットワークを通じたデジタル販売網に加え、当社コンテンツ/サービスの価値を直接エンドユーザーに訴求できるリアル販売網の構築が重要だと考えております。

この考えに基づき当社が推進するCOC戦略の一環として質の高い「リアル営業販売網」の早期構築を戦略的課題のひとつとし、当社は、昨年度において株式会社カウネットが運営するオフィス用品の通信販売システム「カウネット」のエージェントとしてアウトバウンドテレマーケティング事業を展開する株式会社ウォーターワンテレマーケティング及び首都圏の主要都市で携帯電話ショップを展開する株式会社グローバル・コミュニケーション・インクをそれぞれ完全子会社化致しました。

当社はこれまで、当社の創業以来の強みである技術開発力、商品企画力とこれら完全子会社2社の実績のある営業販売力を戦略的に融合させる具体策につき検討してまいりました。その結果、今後グローバル・コミュニケーション・インクを母体とし、優秀な営業販売員の採用・育成、適材適所を基本とした営業販売員の配備、そして携帯電話販売店舗網とコールセンターを中核とした営業販売網の多角化と拡大により、当社グループ全般の「リアル営業販売網」の強化を図ることと致しました。

この戦略の一端として、今般、以下の方法により当社グループの事業を再編し、当社グループがもつ携帯販売店舗と営業販売部隊をグローバル・コミュニケーション・インクに集約していくことと致しました。

1. 会社分割と株式譲渡契約による当社完全子会社間における携帯電話販売事業の承継

当社の完全子会社である株式会社エンコード・ジャパンを分割会社とし、同社の完全子会社である株式会社ジェイ・スカイ・モバイルを承継会社とする物的吸収分割によりエンコード・ジャパンの携帯電話販売事業をジェイ・スカイ・モバイルに承継し、その後エンコード・ジャパンが保有するジェイ・スカイ・モバイルの発行済株式の全てをグローバル・コミュニケーション・インクに譲渡致します。

(1) 会社分割および株式譲渡の日程

会社分割（吸収分割方式）承認取締役会	平成 18 年 4 月 24 日
分割契約書調印	平成 18 年 4 月 24 日
分割契約書承認株主総会 （エンコード・ジャパン及びジェイ・スカイ・モバイル）	平成 18 年 5 月 11 日（予定）
分割期日	平成 18 年 6 月 21 日（予定）
分割登記	平成 18 年 6 月 21 日（予定）
ジェイ・スカイ・モバイル全株式の譲渡 （エンコード・ジャパンとグローバル・コミュニケーション・インクを当事者とする株式譲渡契約による）	平成 18 年 6 月 21 日（予定）

(2) 会社分割の内容

分割する事業の内容
携帯電話販売事業

分割する事業の平成 17 年 8 月期における売上高及び経常利益

	売上高	営業利益	経常利益
携帯電話販売事業	323,292 千円	2,844 千円	2,904 千円

分割事業部門の資産・負債の項目及び金額（平成 17 年 8 月 31 日現在）

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	26,870 千円	流動負債	24,020 千円
固定資産	6,581 千円	固定負債	- 千円
資産の部合計	33,451 千円	合 計	24,020 千円

2. 契約上の地位承継と業務委託によるアウトバウンドテレマーケティング事業の承継

当社は、当社の完全子会社である株式会社ウォーターワンテレマーケティングから、平成18年5月1日付（予定）にて、同社が営むオフィス用品の通信販売システム「カウネット」の委託販売業務（「カウネット事業」）の契約上の地位を承継し、その後当該カウネット事業に関するテレマーケティング営業販売業務をグローバル・コミュニケーション・インクに随時移管してまいります。

・エンコード・ジャパンの当社への吸収合併

当社は、急速な普及が見込まれるブロードバンド市場で拡大が期待される動画配信におけるエンコード市場（エンコードとは、音声、画像、映像などのコンテンツ素材をデジタル処理あるいはデジタル変換する技術のことです）での収益機会の獲得と、携帯電話インターネット向けコンテンツ/サービスの素材をもつコンテンツホルダーとのネットワークを当社グループに取り込みことを目的に、昨年度株式会社エンコード・ジャパンを完全子会社化致しました。同社は、エンコード専門の技術スタッフを擁し、独自に開発したアーキテクチャを採用したシステムによる「高品質、高スピード、低コスト」によるエンコーディングを実現しており、ブロードバンドコンテンツ配信大手企業を主要な顧客としております。

当社はこれまで、エンコード・ジャパン本社を当社本社所在地ビル内へ移転し、現場レベルでの日常的な交流を通じ、当社の強みであるモバイルコンテンツの技術開発力、商品企画力およびモバイル通信キャリアとの強いネットワークと、エンコード・ジャパンの強みであるエンコード技術およびコンテンツホルダーとの強いネットワークの具体的な融合を図ってまいりました。その結果当社は、エンコード・ジャパンの当社への吸収合併により両社の経営を統合し、管理業務の効率化や資金調達能力の強化を図るとともに、統一された事業戦略の策定と実行を可能にする体制を構築することと致しました。当該吸収合併の詳細は以下のとおりです。

1. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約書承認取締役会	平成 18 年 4 月 24 日
合併契約書調印	平成 18 年 4 月 24 日
合併契約書承認株主総会 （株式会社エンコード・ジャパン）	平成 18 年 5 月 11 日（予定）
合併期日	平成 18 年 7 月 1 日（予定）
合併登記	平成 18 年 7 月 3 日（予定）

本合併は、商法第 413 条ノ 3 第 1 項の規定による簡易合併であり、当社の合併契約書に関する株主総会の承認を得ずに実施するものであります。

(2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社エンコード・ジャパンは解散いたします。

(3) 合併比率

当社は株式会社エンコード・ジャパンの発行済株式の全てを保有しているため、合併による新株式の発行及び資本金の増加は行いません。

(4) 合併交付金

合併交付金の支払いは行いません。

3. 合併当事会社の概要

(1) 商号	ネットビレッジ株式会社 (合併会社) (平成17年9月30日現在)	株式会社エンコード・ジャパン (被合併会社) (平成17年8月31日現在)
(2) 事業内容	インターネットサービス事業	映像、音響に関わる企画及び制作、 インターネットのホームページの 企画及び立案
(3) 設立年月日	平成9年3月3日	平成12年9月14日
(4) 本店所在地	東京都渋谷区初台一丁目46番3号	東京都渋谷区初台一丁目46番3号 (平成18年4月24日現在)
(5) 代表者	代表取締役社長 三浦浩之	代表取締役社長 佐藤宣幸
(6) 資本金	2,190,426千円	10,000千円
(7) 発行済株式総数	18,771.20株(注)	200株
(8) 株主資本	2,472,289千円	16,309千円
(9) 総資産	3,049,165千円	197,173千円
(10) 決算期	3月31日	3月31日 (平成18年4月24日現在)
(11) 従業員数	33名	18名 (平成18年4月24日現在)
(12) 主要取引先	(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 京セラコミュニケーションシステム(株)	(株)USEN (株)ファンダンゴ
(13) 大株主及び 持株比率	榎本大輔 16.51% アストリックスチャレンジ1号投資事業組合 9.43% アストリックスチャレンジ2号投資事業組合 8.52% ザバンクオブニューヨークノントリー ティー ジャスデック アカウント 4.90% (株)イーフロンティア 4.79%	ネットビレッジ(株) 100% (平成18年4月24日現在)
(14) 主要取引銀行	商工組合中央金庫 (株)三菱東京UFJ銀行	(株)三菱東京UFJ銀行 (平成18年4月24日現在)
(15) 当事会社の関係 (平成18年4月24日現在)	資本関係	当社は、被合併会社の発行済株式の100%を保有。
	人的関係	当社の取締役3名及び当社の従業員1名が被合併会社の役員を兼務しております。
	取引関係	当社は、被合併会社に本社事務所の賃貸及び運転資金の貸付をしております。

(注) 平成17年11月15日、12月7日及び12月20日の各日における株式交換の実施、新株予約権の権利行使により平成18年4月1日時点の発行済株式総数は21,467.20株となっております。

4. 最近3決算期間の業績

(単位：千円)

決算期	ネットビレッジ株式会社 (合併会社)			株式会社エンコード・ジャパン (被合併会社)		
	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成15年8月期	平成16年8月期	平成17年8月期
売上高	1,100,074	1,135,366	929,221	206,987	390,019	502,233
営業利益	126,128	33,876	460,728	3,231	2,634	42,706
経常利益	86,825	34,071	473,259	3,056	3,501	34,490
当期純利益	155,956	186,740	595,576	2,936	2,829	6,111
1株当たり当期純利益(円)	2,708.51	3,181.98	5,069.13	14,682.92	14,147.92	30,557.83
1株当たり年間配当金(円)	-	-	-	-	-	-
1株当たり株主資本(円)	20,462.28	17,268.51	3,565.53	36,840.75	50,988.67	81,546.50

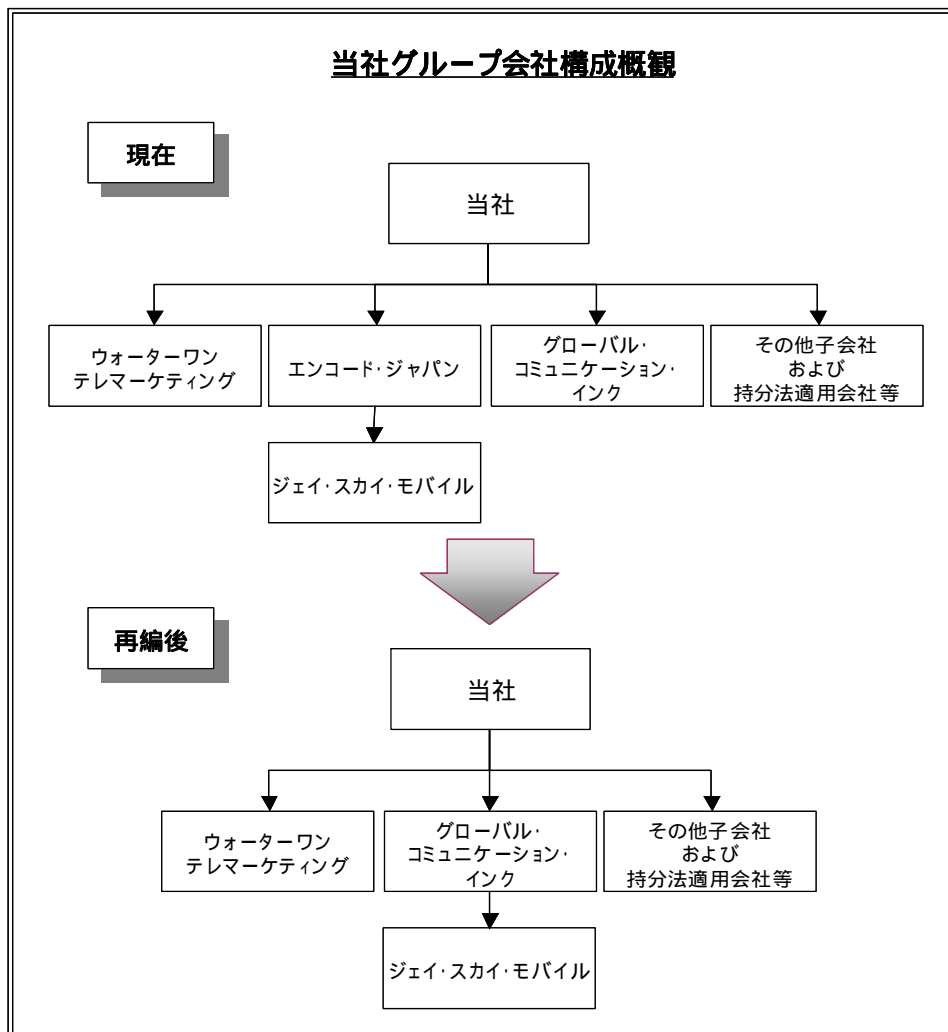
5. 合併後の状況

- (1) 商号 ネットビレッジ株式会社
- (2) 事業内容 インターネットサービス事業
- (3) 本店所在地 東京都渋谷区初台一丁目46番3号
- (4) 代表者 代表取締役社長 三浦浩之
- (5) 資本金 本合併による資本金の増加はありません。
- (6) 総資産 3,177,857千円(128,692千円)
- (注)()内は合併による増加見込み分であります。
平成17年9月30日現在の総資産額に基づいた見込み数値です。
- (7) 決算期 3月31日

6. 当社業績及び連結業績に与える影響

本件が、平成18年3月期当社連結業績の見通しに与える影響は特にございませぬ。

7. 本グループ事業再編後の当社グループ会社構成概観



以 上